

高島市教育委員会委員長に

たなか たもつ
田中 保氏



3月31日(金)に開催されました臨時教育委員会において、高島市教育委員会委員長の選挙が行われ、田中 保氏(マキノ町西浜)が選出されました。

● 就任にあたって

このたび教育委員長の重責を担うことになりました。どうぞよろしくお願いします。

高島市が誕生して二年目を迎えました。教育委員会も市としての一体感のある教育行政を軌道にのせ、多くの課題の対応や解決に取り組んでいます。

今年度の高島市教育行政基本方針については、本誌4月1日号で概要をお知らせしましたが、激動の時代にあつて改めて教育の不易と流行を確かめ、高島に根ざしたものとして策定しました。学校教育では日々の授業の充実と特色ある学校づくり、そして子どもたちの安全・安心のための学習の充実と体制の強化を重点とし、

社会教育では豊かな活力ある地域社会をめざし市民が主体として参画できる生涯学習のまちづくりをあげ、さらに教育の基盤となる家庭教育力や地域の教育力を高めることを掲げています。

市民の皆様のご支援ご協力のもと、すばらしい高島の教育と文化が創造され、だれもが誇れる「高島市」になることを願っています。

(教育委員会事務局 総務課)



マキノ白谷温泉八王子荘が

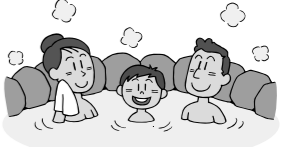
オープンしました!!

昨年からの建築工事を進めていましたマキノ白谷温泉八王子荘が、5月1日にオープンしました。

このマキノ白谷温泉八王子荘は、高齢者のふれあいの場として、また、関西でも有数の療養泉である天然ラドン温泉(放射能泉)のマキノ白谷温泉のお湯を利用し、高齢者を中心とする市民の健康づくりや都市住民との交流の場として整備されたものです。



皆さんのご来場をお待ちしております。



マキノ白谷温泉

八王子荘の入浴料金

● 大人(12歳以上) 500円

● 子ども(3歳以上12歳未満) 300円

マキノ白谷温泉八王子荘

マキノ町白谷370-1

☎(27)0085

(長寿福祉課)

市民の人権を守ります。

6月1日は「人権擁護委員の日」です

高島市では次の方々が法務大臣から人権擁護委員として委嘱されています。

人権擁護委員は、日常生活の中で基本的人権が侵されることのないように監視し、人権を擁護していくという任務をもった方々です。

皆さんが他人から人権を侵されて困っていると思われるような場合には、気軽に人権相談にお越しください。また、直接お近くの人権擁護委員にご相談いただくこともできます。

6月1日は「人権擁護委員の日」と定められており、市内各所で、次のとおり人権擁護委員による特設人権相談所を開設します。相談は無料で秘密は守られます。

▼日時 6月1日(木) 13時~16時

▼場所 高島市役所本庁会議室、マキノ支所会議室、今津老人福祉センター、朽木ふれあいセンター、安曇川ふれあいセンター、アイリッシュパーク

■ 高島市人権擁護委員

● マキノ地域

石田 美男

長谷川 宗男

● 今津地域

三田村 幸坦

三田村 幸坦

● 朽木地域

山崎 正克

山崎 正克

● 安曇川地域

山本 和子

山本 和子

● 高島地域

志村 公子

志村 公子

● 新旭地域

森原 靖子

森原 靖子

● 万木地域

万木 由利子

万木 由利子

問

人権施策推進室
☎(25)8524

市税等約1億7,600万円を回収 平成17年度市税等の滞納整理の状況

市では、市税や水道料など各種の徴収金の滞納金を一掃するため、昨年9月から税務課と各担当課のほかに収納対策推進本部(本部長・助役)と専任の滞納整理室を設置して、滞納整理の強化促進対策に取り組んでまいりました。その結果、合併前の町村から引き継いだ滞納金約9億2,000万円のうち、市税約1億3,900万円、市税以外の徴収金約3,700万円の合計1億7,600万円の滞納金を本年3月末までに回収いたしました。

市税等は、市の財政状況が非常に厳しい中、市民の皆さんの日々の生活を支える市の貴重な収入財源であると同時に、ほとんどの納税(納付)者の皆さんが納期内に納付していただいております。納税(納付)者の負担の公平性の確保から決して滞納は許されるものではありません。

このため、自主納付を奨励するとともに、特に高額滞納者や長期滞納者などに対して



は財産の滞納処分(差押)を実施し、また個人住民税の滞納金の一部は、県に徴収権を引き継ぎ、県による直接徴収および滞納処分等も実施されました。

平成18年度も引き続き滞納整理室の増強をはかるなど、市の組織が一丸となってこれら滞納金の早期整理回収に努めてまいります。

(収納対策推進本部)